

コミュニティ助成事業（宝くじ助成事業）

会議用備品を購入（虎居地区）

平成19年度コミュニティ助成事業（宝くじ助成事業）により、虎居地区公民館の備品が整備されました。

これは、昨年7月の豪雨により、館内の備品などが流出したことから、今回、事業を導入し、会議用机、椅子、携帯音響機器などの備品を整備したものです。

今後、住民の親睦と融和を図るために活用され、地域活動の促進が一層図られることが期待されます。



御輿・鷹踊り用具を購入（轟原公民会）

昨年7月の豪雨災害で、公民館が水没し、保管していた御輿や鷹踊りの用具が、流失・破損の被害を受けた轟原公民会が、平成19年度のコミュニティ助成事業（宝くじ助成事業）で各用具を購入しました。

7月21日には轟原公民会の子供たちが、購入した御輿を担ぎ、沿道からの声援を受けながら、地区内を元氣いっぱい練り歩きました。



敬老の日 健やかな長寿を祝う

9月17日、敬老の日。国民の祝日に関する法律では、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」と定められています。

さつま町内の各地域においても、地域社会の為に尽くしてこられた高齢者を敬い、長寿を祝う祝賀会が行なわれました。

久富木地区の祝賀会では、「女性が中心になって地域活動をささえよう」を祝賀会スローガンに掲げ、各公民会の女性部が踊りをするなど、長寿を祝いました。



田の神踊りで長寿を祝う北原公民会女性部

吹奏楽の町「さつま」

■宮之城吹奏楽団 金賞を受賞

第52回九州吹奏楽コンクール

8月26日、長崎県諫早市の諫早文化会館で開催された「第52回九州吹奏楽コンクール（一般の部）」に、鹿児島県代表として宮之城吹奏楽団の63人が参加しました。

課題曲「コンサートマーチ」光と風の通り道」と自由曲「パシフィックメモリーション」の2曲を演奏、金賞（6位）受賞という輝かしい結果を残しました。

■薩摩中央高校 県内代表校

第3回南九州地区吹奏楽コンテスト

8月10日、宮崎県都城市の都市総合文化ホールMJで開催された「第3回南九州地区吹奏楽コンテスト」に、県内の高校吹奏楽部の代表として、薩摩中央高校吹奏楽部が参加しました。喜歌劇「コウモリ」、「セレクション」、「栄光の架け橋」の3曲を演奏、優良賞を受賞しました。

■宮之城吹奏楽団、薩摩中央高校吹奏楽部ともに、来年1月27日に開催される「宮之城吹奏楽フェスタ」に参加します。ぜひ、全国的にも名高い歴史ある本町の吹奏楽の演奏をご堪能下さい。